

マーケティングファネルにおける
ウェビナー活用事例

失敗しないウェビナーの在り方

arkadin[®]event

サイバネットシステム株式会社さま

B2B向けソフトウェア・機器

“

初めてウェビナーを行う我々には、わからないことだらけ。

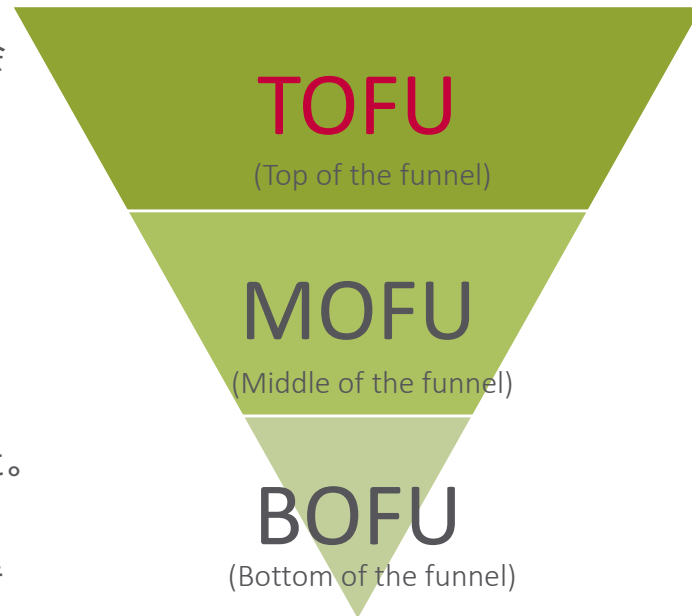
受講票には事前テスト実施方法をどう書けばよいのか、

それでお客さまに通じるのか、当日のアクセストラブルへの対処…”

サイバネットシステム株式会社 システムCAE事業部 製品プロモーション部 部長 代理 栗山 淳子さま

マーケティングファネルでみるウェビナーの実施目的と結果

- 年末までの限られた時間の中で、仕掛けにかかる時間が短い施策を検討した結果、従来からよく実施してきた会場型セミナーではなく、ウェビナーに着目した。
- 高度に専門的なB2B向けソフトウェア製品であるため、見込み顧客（ハウスリスト）との関係構築や信頼感醸成に手間と時間がかかることを認識していた。このため、ウェビナーにはホットリード創出は期待していなかった。
- 専門性の高いセミナーテーマとコンテンツが手元にできたため、ニッチかつ濃厚な関係構築の機会と捉えた。



課題 1 会場型セミナーの限界

サイバネットは、研究者が開発した数式ベースのシミュレーションモデルをそのまま活用できるモデリング・シミュレーションツール「MapleSim」を販売。製造業のCAE技術者であるお客様に認められ信頼関係を結ぶには、**知識と理解に基づいた濃い対話が必要です**。

そのためにサイバネットは、展示会、学会発表、学会展示、会場を借りてのリアルセミナーを実施してきました。しかしこうした方法は、**準備期間の長さやコストがネックになりがち**。このためサイバネットは、リアルセミナーの機動力に課題を感じていました。



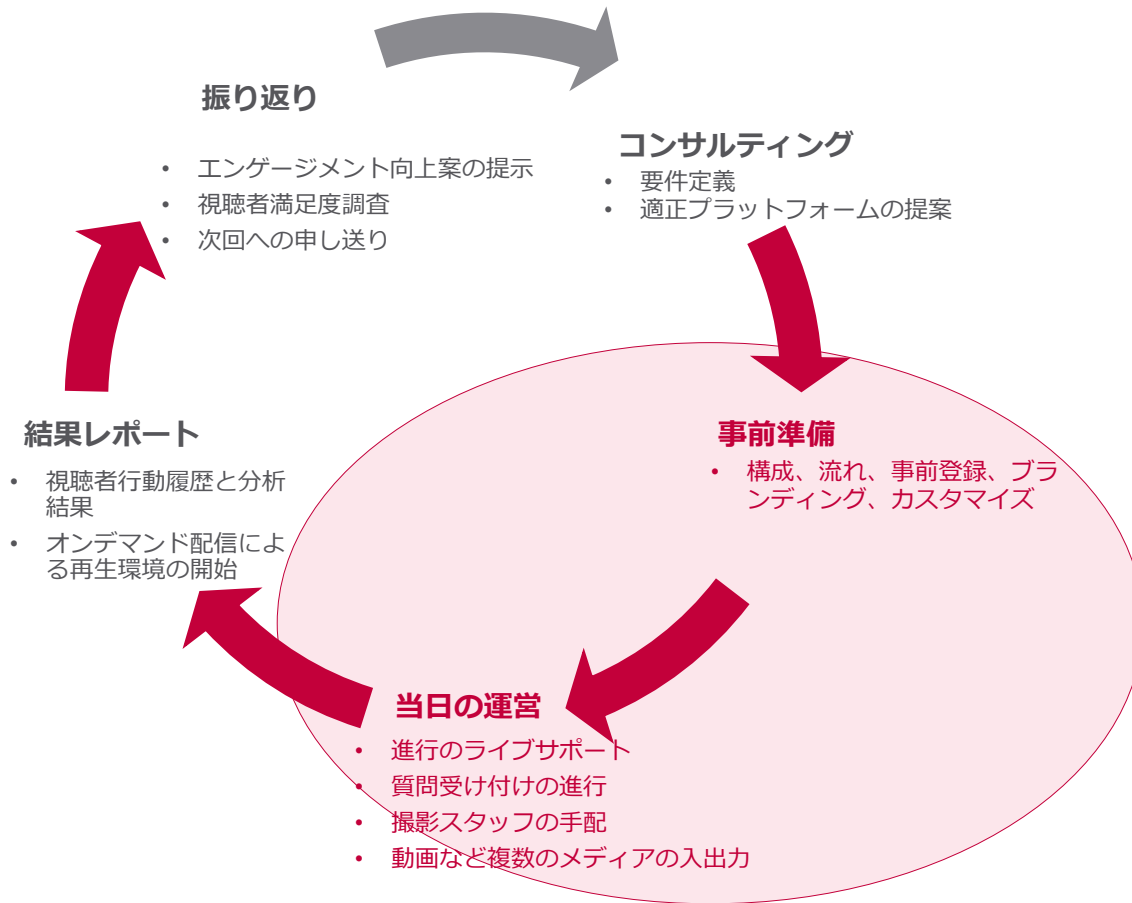
課題 2 初めてのウェビナーに対する不安

ウェビナーの接続環境と運営内容には不安もありました。「**参加者のトラブルは心配**でした。つながらない、全然参加してこない、セミナー後に非難轟々ではいけません」

「初めてウェビナーを行う我々には、わからないことだらけ。受講票には**事前テスト実施方法**をどう書けばよいのか、それでお客さまに**通じるのか**、当日のアクセストラブルへの対処、無事終わったとしてもストリーミングをどうするか、**司会のコメントやQ&A**には何を入れるか、**アンケート**の書き方、プレゼント…」



ソリューション1 ウェビナーを1か月の準備期間で実現



ソリューション2 入念な事前準備

- ネットワーク帯域が少なくて済むプラットフォームを選定
- 投票やライブアンケート、チャットによる質問受け付けなど、インタラクティブ機能の使い こなしノウハウを提供
- 全タスクの滞りない完了を管理するプロジェクトマネジメント
- ツールを熟知し、場数を踏んだスタッフが、事前準備からウェビナー当日までのすべてを担当

ソリューション3 当日のライブサポート

- ウェビナー配信がとぎれていないか、
始めから終わりまでモニタリング
- ウェビナー実績のある会議室とネット
ワークを貸し出し



ウェビナーの実際と効果



- 製品を実際に操作し、動作様子をライブ映像で配信
- 最新事情として、研究論文が提示する手法を紹介し、製品でデモ
- 事例紹介
- Q&A

- リード単価が58%減少。会場型セミナーより多くのリード数を獲得した結果
- 事前登録者の70%が、実際にウェビナーに参加
- 参加者の81%がウェビナーに「満足」「まあ満足」
- 価格や評価利用、詳細資料の希望などのホットリードを創出
- 中部や関西など、地方在住顧客からの参加が増加。全参加者の40%を占める
- タイ・韓国・中国からの参加者も快適に参加

“

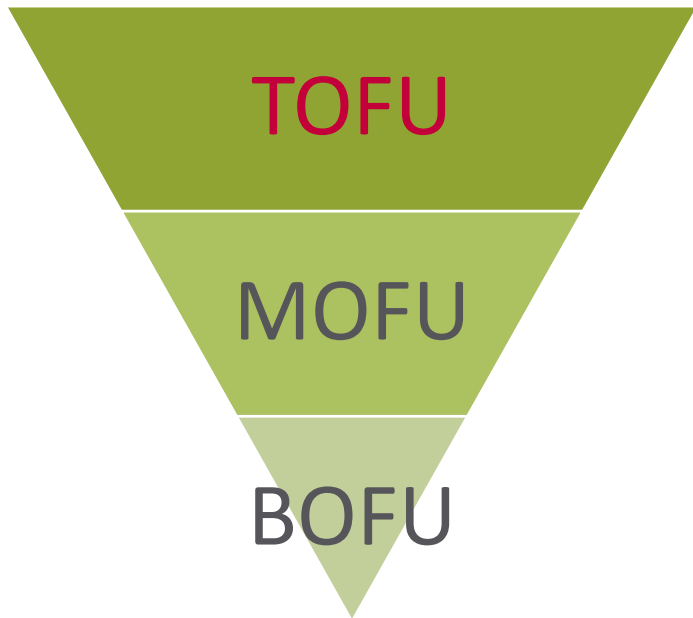
ウェビナーの経験者には当たり前なノウハウのひとつひとつが、非常に貴重です。そこはすごく勉強させていただきました。助かりました。ありがとうございました

”

事前の実施目的と、得られた効果の比較

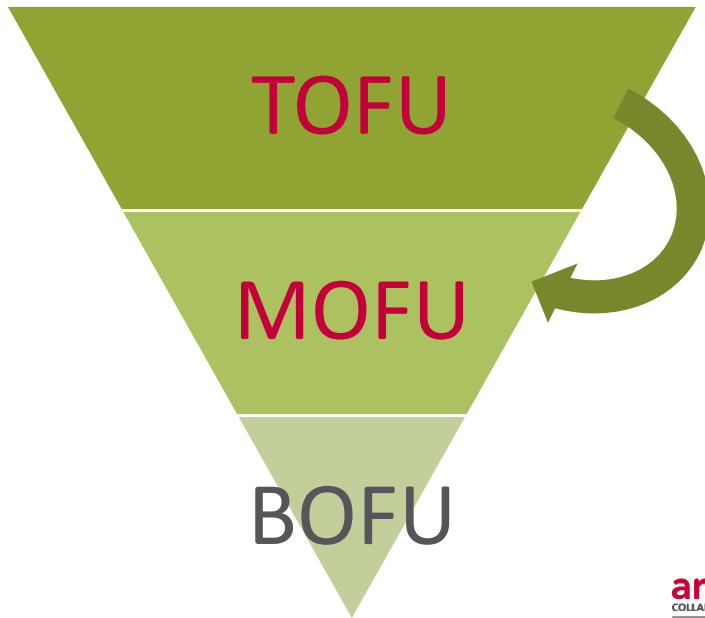
事前の実施目的

TOFU内ターゲットとの関係構築



得られた効果

TOFU内ターゲットとの関係構築のほか
MOFU層へ変容したターゲットを創出した





case studies

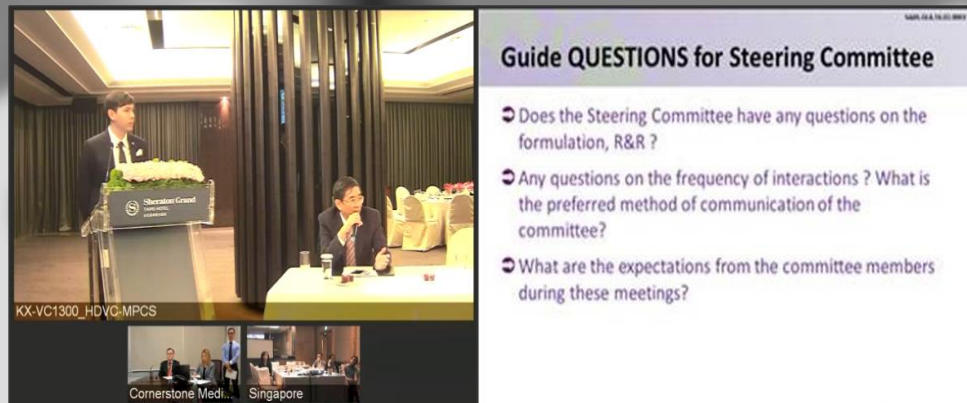
arkadin^{event}

グローバルな講演者・参加者が一堂に会するウェビナー



メリット

- 講演者が地方や海外にいても、出張を伴わずに出演
- 映像や音声を双方向にやりとり
- 画面やコンテンツの共有
- さまざまな映像機器で撮影した映像を配信
(webカメラ・ビデオ会議システム・カメラクルー)
- ArkadinEventのグローバルなサポート

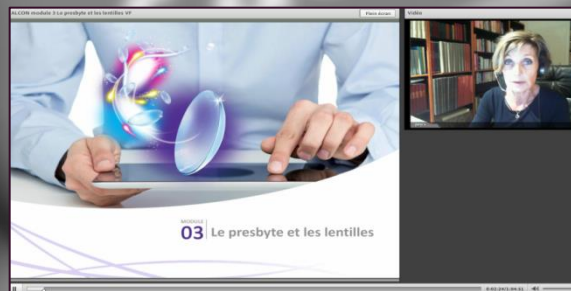
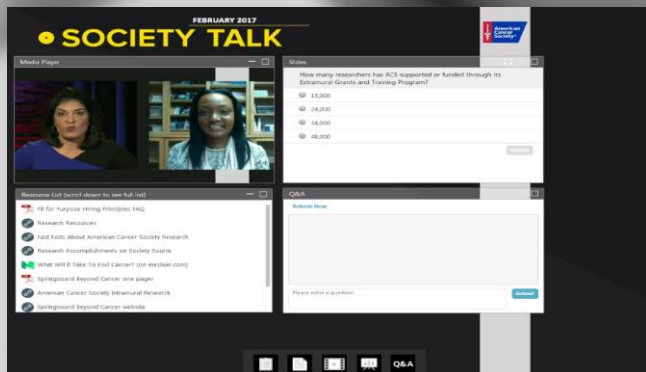


シンポジウム



メリット

- グローバル規模のシンポジウムを、講演者や参加者のロジスティクスやその予算に憂慮することなく実現
- 講演者や参加者の負担を軽減
- 視聴者数の制限なし



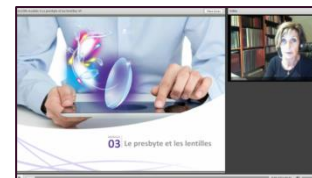
WEBINAR BEST PRACTICES



コスト配分を変更し、より多くのターゲットに届ける

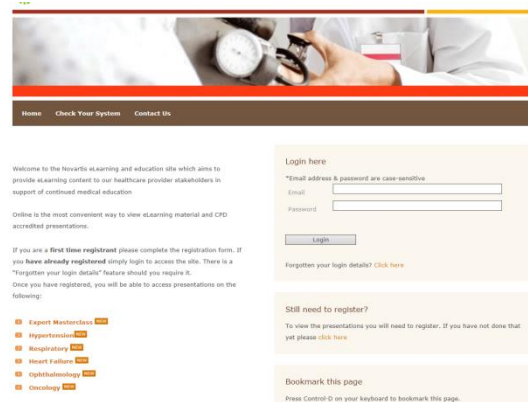
ウェビナーのための新しい予算を確保しようとせず、従来予算の使い方を変え、それをウェビナーに振り替えることで、会場型セミナーに参加できないターゲット、負担をかけることなくリーチすることができます

- 会場型シンポジウムへの来場にかかる費用（交通費や宿泊費）を、ウェビナーに置き換えれば、50人を会場に呼ぶ代わりに数百～数千人にオンラインでリーチできる
- 大きな会場を用意せず、オフィスやスタジオなどからウェビナーを配信することで、会場費用を大幅に削減できる
- 「オンデマンド（リプレイ）」を用意し、当日ライブで参加できなかったターゲットが後日時間ができた時に視聴できる



質のよいコンテンツ作成に集中する

- 影響力のある講演者探しや、発表コンテンツの向上に注力し、ウェビナー運営の技術面は専門スタッフに任せる
- 動画レビューは、集客力を向上させる
- 事前登録完了メールや、ウェビナー開始時刻前のお知らせメールで、参加率を高める
- マーケティング戦術を活用
 - ターゲットがアクセスするポータルサイト・ウェブメディア・マーケティングオートメーションと組み合わせる
 - リードスコアリング
 - 獲得したリードに対する行動量を動機づけするために、営業インセンティブなどの施策を実行する
 - ウェビナーの実施頻度を保つために、あらかじめ実施計画を立て、その計画を確実に遂行する
- ソーシャルメディアでの共有を勧める
- オンデマンド(リプレイ) バージョンを用意し、リーチの拡大と参加率向上をすることで、参加者ごとのコスト効率を改善する



エンゲージメントを高める

初回から楽しめる視聴体験を提供すれば、次回以降も視聴していただけるようになります

- ・ 事前登録の時点で、質問を受け付ける
- ・ インストールなし・ワンクリック参加・イベント前のリマインダなど、使いやすかったという印象を与える
- ・ ライブ中やオンデマンド視聴中に、質問を受け付ける
- ・ パネルディスカッションを活用し、動きのあるコンテンツを用意する
- ・ 視覚に訴え、記憶に残るために、動画・スライド・アニメーションといった複数のメディアを併用する
- ・ ライブ投票を組み合わせ、習熟度やエンゲージメント向上に努める
- ・ 講演者の略歴や関連資料を、ウェビナー画面で閲覧・ダウンロードできるようにする
- ・ ウェビナー終了後にアンケートを実施し、感想や次回以降への要望を聞き取る
- ・ エンゲージメントスコアを活用し、次回以降のデザインを再考する



arkadin[®]event ソリューションの概要

コンサルティング
プロジェクトマネジメント
ウェビナー当日のサポート



ビデオキャプチャ
コンテンツ作成



グローバル展開
対応可能な多数の国々



ポータル・
マーケティング統合



arkadin[®]event グローバル・ローカルのビジネスパートナー



- アメリカ
- カナダ

- ブラジル
- コロンビア
- メキシコ

- フランス
- ベルギー
- チェコ共和国
- ドイツ
- アイルランド
- イタリア
- オランダ
- ノルウェー
- ポーランド

- ポルトガル
- ロシア
- スペイン
- スウェーデン
- スイス
- 南アフリカ
- トルコ
- アラブ首長国連邦
- イギリス

- シンガポール
- 香港
- 台湾
- 中国
- インド
- 日本
- 韓国
- マレーシア
- オーストラリア
- ニュージーランド

50+

オフィス

30+

か国

19

言語

40,000

イベント数
(年間)

98.45%

顧客満足度で
「よい」

1,300

社員数

arkadin®event スモールパッケージのご案内

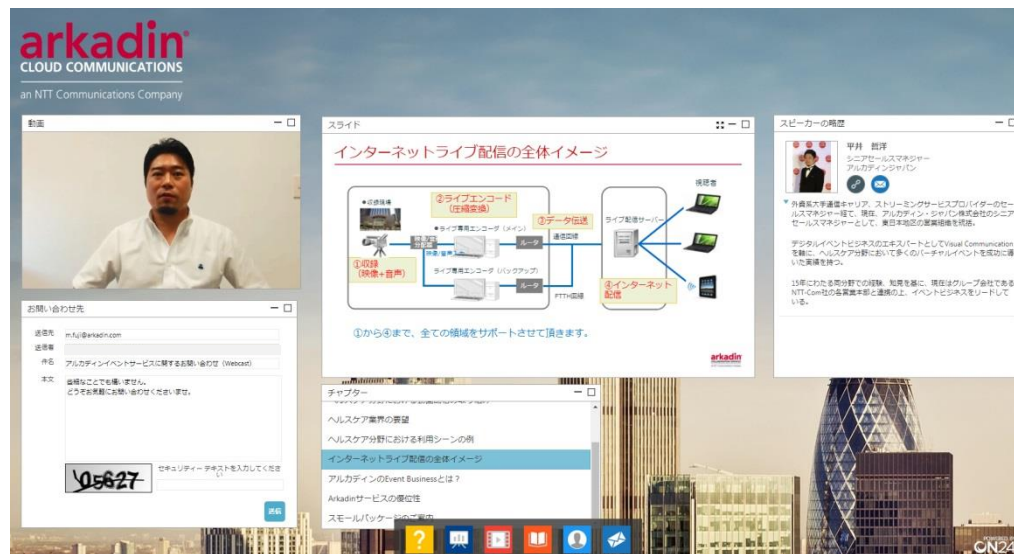
- 高額機材でフル装備した場合の1/4～1/2程度の費用で実施可能。実施回数を増やすことができる
- はじめてのウェビナーを、プロのライブサポートで安心安全に実施したい方におすすめ
- 数回の実施により貴社の運用ノウハウがつけば、プラットフォームのみご提供の自社運用プランに移行可能

標準仕様	人員体制	● 撮影現場人員1名 ● プロジェクトマネジメント1名
	貸し出し機材	● マイク2本（司会者用、講演者用） ● LEDライト2個（講演者用照明） ● PC 3台（配信用・技術連絡用・モニター用） ● カメラ1台（一般消費者用） ● 三脚（上記カメラ用） ● 映像キャプチャーデバイス1個 ● 会場スピーカー1個
	配信プラットフォーム	● ON24 ● 講演者の発表資料の表示 ● 視聴者用画面のブランディング（企業ロゴ、カラー等の反映） ● 視聴者行動データの提供（視聴時間・画面クリック履歴・質問内容） ● 視聴者用事前登録ページの作成（メールアドレス等連絡先の取得） ● オンデマンド配信ページの作成 ● マーケティングオートメーションツールとの連携
価格		45万円 / 回（消費税別）

ウェビナーのサンプルで、視聴体験

医薬品マーケティング担当者を対象と仮定した、サンプルウェビナーをご用意しました
オンデマンド配信につき、いつでもお好きな時にご覧いただくことができます

<https://event.on24.com/wcc/r/1816293/0E2B271AB9F5F4D3D673DEFDC5E0B5D8>



※ 視聴前のご登録をお願いいたします。ご登録完了後、そのままウェビナーをご覧ください。

お問い合わせ先

アルカディン・ジャパン株式会社

担当： 藤井

03-4570-7803 | JpSolutionPresales@arkadin.com

東京本社
大阪オフィス

〒105-0021 東京都港区東新橋2丁目8-1 パラッツォアステック10階
〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町2丁目2-12 生駒ビルヂング

アルカディンは、電話・ウェブ・テレビ会議やユニファイドコミュニケーションで、楽しめるデジタル・コラボレーション体験をクラウドで実現する、NTTコミュニケーションズ・グループのコラボレーション・サービス・プロバイダーです。